

平成19年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	「群馬県における高等学校と連携した職業教育事業」		
法人名	社団法人群馬県専修学校各種学校協会		
学校名 ((2) のみ)			
代表者	会長 中島利郎	担当者 連絡先	宇津木 謙 027-256-7000

1. 事業の概要

社会の構造的変化や雇用の多様化・流動化の中で、若者の勤労観、職業観の未熟さ、社会人・職業人としての基本的な資質・能力の低下が大きな問題になっています。若者が主体的に進路を選択できる能力や勤労観・職業観を身に付け、社会人・職業人として自立していけるよう、専修学校の機能を活かした職業体験講座を専修学校での開講と高等学校への講師派遣によって実施しました。

実施内容の概要

- ・事業名 「群馬県における高等学校と連携した職業教育事業」
- ・実施日 平成19年7月24日(土)～平成20年2月5日(火)の各講座実施日
- ・実施場所 (体験講座)各専修学校 (講師派遣)各高等学校
- ・受講者 1,012名 : (体験講座)426名 (講師派遣)586名

2. 事業の評価に関する項目

①目的・重点事項の達成状況

- (1)各専修学校、受入高等学校との連携方法
 (協会→会員校)事業説明・カリキュラム作成依頼
 (会員校)カリキュラム作成
 (会員校→協会)カリキュラム提出
 (協会・会員校)カリキュラムメニュー制作・調整
 (協会・会員校→高等学校)カリキュラムメニュー説明・講座ニーズ把握
 (協会⇔会員校⇔高等学校)専修学校の受入調整・講師の派遣調整
 (協会・会員校・高等学校)専修学校での講座の実施＝高等学校生徒の受講
 (協会・会員校・高等学校)講師の高等学校への派遣＝高等学校生徒の受講
 (受講生アンケート調査)成果の確認方法として受講生アンケート調査を実施

(2)事業の内容等

①体験講座:専修学校での講座の実施＝高等学校生徒の受講

- ・講座数:14講座 専修学校数:9校 高等学校数:9校 生徒数:426名
- ・講座内容
 「動物の仕事を知ろう」体験講座
 Flash講座
 木工道具の使い方体験講座
 OA事務講座
 事務職とビジネスマナー体験講座
 保育・幼稚園の仕事とハンドベル体験
 「トリミング体験・動物看護師体験・しつけ体験」講座
 ガソリンエンジンの作動原理と分解組立実習講座
 体験講座「介護・福祉ってなあに？」
 浴衣の着付けとマナー体験講座
 洋菓子の基本、パティシエの職業について体験講座
 ヘア・メイク・エステ体験講座

②派遣講座:講師の高等学校への派遣＝高等学校生徒の受講

・講座数:17講座 専修学校数:7校 高等学校数:11校 生徒数:586名

・講座内容

「公務員の仕事と求められる能力」体験講座

「ビジネスと職業能力」体験講座

「ロボットと3D-CAD」体験講座

「建物と建築」体験講座

「デジタルデザインFlash」体験講座

「デジタルデザインPhotoshop」体験講座

「ビジネスと簿記」体験講座

「企業実務と簿記」体験講座

「ショップ販売とラッピング」体験講座

「企業と職業」体験講座

「職業とビジネスマナー」体験講座

しっかり学ぼう！大切な調理の基本講座

西洋料理実習(介護食)講座

サツマイモを使った秋の和菓子講座

【体験講座】

【派遣講座】

(3) 参加した専修学校	9校	7校
工業・ビジネス部会	5校	5校
医療福祉部会	1校	0校
服飾部会	1校	0校
調理・料理部会	1校	2校
理美容部会	1校	0校
(4) 参加した高等学校	9校(生徒数426名)	11校(生徒数586名)

②事業により得られた成果

事業成果の概要

①「群馬県における高等学校と連携した職業教育事業」によるキャリア教育講座の実施

・体験講座:専修学校での講座の実施＝高等学校生徒の受講

講座数:14講座 専修学校数:9校 高等学校数:9校 生徒数:426名

・派遣講座:講師の高等学校への派遣＝高等学校生徒の受講

講座数:17講座 専修学校数:7校 高等学校数:11校 生徒数:586名

②「群馬県における高等学校と連携した職業教育事業」によるキャリア教育講座を通して、職業に就くことがいかに大切か、職業教育がいかに重要かを理解し、職業意識・勤労意欲を高めることができました。

③「群馬県における高等学校と連携した職業教育事業」によるキャリア教育講座を通して、主体的に自己の進路を選択・決定できる能力や確固とした勤労観・職業観を身に付け、社会人・職業人として自立していけるキャリア教育の重要性を大きくアピールすることができました。

③今後の活用

本事業は、「職業教育の日」(7月11日)制定記念事業として平成16年度スタートし毎年度の実施が地元に着定しております群馬県「職業教育フェア」を基盤として、本年度スタートしました。本事業のミッションは「若者が、職業に就くことがいかに大切か、職業教育がいかに重要かを理解し、職業意識・勤労意欲を高められ、主体的に自己の進路を選択・決定できる能力や確固とした勤労観・職業観を身に付け、社会人・職業人として自立していけるよう、高等学校と連携して専修学校固有の教育力を活かした職業教育を展開すること」にあります。群馬県における職業教育事業を担う群馬県専修学校各種学校協会の基幹事業として、群馬県「職業教育フェア」との2本柱で、来年度以降も社会のキャリア教育ニーズに対応した本事業の一層の推進と定着を図ってまいります。

④次年度以降における課題・展開

今後の課題、改善点として次の事項が挙げられます。

・激変する社会のキャリア教育ニーズを的確に把握し本事業に振り入れること

・高等学校との緊密なコミュニケーションにより連携を更に拡充すること

・「1年次→2年次→3年次」という一貫した「キャリア教育」のあり方を構築すること

・高等学校の教科とのつながりを重視したキャリア教育(実学:仕事と生活の学)を形成すること

3. 事業の実施に関する項目

①職業体験講座、講演会の実施

- 1.事業名 「群馬県における高等学校と連携した職業教育事業」
- 2.テーマ 若者が主体的に進路を選択できる能力や勤労観・職業観を身に付け、社会人・職業人として自立していけるよう、高等学校と連携して専修学校固有の教育力を活かした職業教育を展開する
- 3.実施日 平成19年7月24日(土)～平成20年2月5日(火)の各講座実施日
- 4.実施場所 (体験講座)各専修学校 (講師派遣)各高等学校
- 5.受講者 1,012名 : (体験講座)426名 (講師派遣)586名
 - ・体験講座:専修学校での講座の実施＝高等学校生徒の受講
講座数:14講座 専修学校数:9校 高等学校数:9校 生徒数:426名
 - ・派遣講座:講師の高等学校への派遣＝高等学校生徒の受講
講座数:17講座 専修学校数:7校 高等学校数:11校 生徒数:586名
- 6.受講者の反応等
 - アンケート調査結果(有効回答数1,012名)
 - A. キャリア学習講座について
 - Q1:講座に参加して、良かったですか?
 - ・はい82.61% ・普通16.80% ・いいえ0.40% ・その他0.20%
 - Q2:講座の内容は分かりやすかったですか?
 - ・はい81.23% ・普通17.79% ・いいえ0.59% ・その他0.40%
 - Q3:講座の時間はいかがでしたか?
 - ・ちょうどいい72.13% ・短い14.62% ・長い12.85% ・その他0.40%
 - Q4:講座に参加して、将来の仕事を考える上で役に立ちましたか?
 - ・はい53.16% ・普通39.72% ・いいえ4.74% ・その他2.38%
 - Q5:講座に参加して、将来の仕事を考える上で参考になったことはどんなことですか?

・アプリケーションソフト	17.34%
・パソコン	11.44%
・自動車	7.38%
・調理	6.64%
・仕事・事業	4.80%
・ものづくり・工業・技術・	4.80%
・アニメーション	4.06%
・ペット	4.06%
・菓子	3.32%
・介護福祉・保育	3.32%
・夢・やりたいこと・合って	2.95%
・美容	2.95%
・ユビキタス社会	2.58%
・専門学校	2.21%
・デザイン	1.85%
・いろいろなこと	1.85%
・建築	1.48%
・社会と時代	1.48%
・着物	1.48%
・あいさつ	1.48%
・資格	1.48%
・考え方	1.48%
・専門性	1.11%
・経理や税の仕事	1.11%
・進路	1.11%
・勉強する	1.11%
・興味を持つ	1.11%
・目標	0.74%
・工夫する	0.74%
・その他	2.58%

B. 将来の仕事（職種）・希望進路について

Q 1：現時点で、将来なりたい仕事（職種）がありますか？

・ある59.29% ・ない40.12%

Q 2：（Q 1で「ある」と答えた方）それは具体的にどのような仕事（職種）ですか？

*複数回答可

・美容・ファッション	18.82%
・介護福祉	11.56%
・教員	10.75%
・流通・サービス	6.72%
・ものづくり	5.65%
・公務	5.38%
・自動車	5.11%
・調理・菓子・栄養	4.84%
・経理・会計	3.49%
・医療	3.49%
・コンピュータ	3.23%
・建築	2.96%
・スポーツ	2.96%
・アート・芸能	2.42%
・デザイン	2.15%
・動物・ペット	2.15%
・自営	1.61%
・事務	1.61%
・運送	1.08%
・金融	1.08%
・エンジニア	1.08%
・その他	1.88%

Q 3：（Q 1で「ある」と答えた方）それはいつ頃決めましたか？

・小学生14.33% ・中学生34.67% ・高校生49.00%

Q 4：（Q 1で「ない」と答えた方）「ない」の理由で、あなたの今の気持ちに一番近いものを教えてください。*複数回答可

・仕事（職種）が分からない22.17% ・魅力的な仕事（職種）がない25.47%
・もっと先になって考えたい48.58% ・その他3.77%

Q 5：今後、あなたの仕事（職種）を決める上で、主に相談したい人は誰ですか？

*複数回答可

・保護者38.94% ・兄弟姉妹7.52% ・親戚4.09% ・学校の先生20.02%
・友人20.24% ・先輩7.19% ・その他1.99%

Q 6：高校卒業後の希望進路は？*複数回答可

・大学進学25.40% ・専門学校進学37.12% ・短大進学7.10% ・留学0.53%
・就職26.64% ・その他3.20%

②その他

当協会は職業教育研究会・専修学校教員資格認定機構を設置し、専修学校教員の資格認定を行い教員の専門的知識・技術・技能・資質の向上を図って来ており、各会員校固有の機能を活かして、社会・企業の仕組みや仕事の内容、働くことの意義、勤労観、職業観の教導、多様な職業とその職業に就くために必要な知識・技能・資格の講義、参加者の志向・適性等に応じた多種多様な体験の機会が得られるような実践的な職業体験講座を、専修学校での開講と高等学校への講師派遣によって実施しました。この講座実施を通して、受講生は職業に就くことがいかに大切か、職業教育がいかに重要かを理解し、職業意識・勤労意欲を高められ、主体的に自己の進路を選択・決定できる能力や確固とした勤労観・職業観を身に付け、社会人・職業人として自立していけるキャリア教育の重要性を大きくアピールすることができました。